

令和6年度 施策評価シート

1. ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 における位置づけ

施策体系	分野	09 教育 ～地域の絆で育む学びのまち～		
	施策	37 社会教育 一温もりある人と地域を育む学びを推進しますー		
重点プロジェクト		“オールふじみ野”まちづくりプロジェクト		
総合戦略		ふじみ野市への新しい人の流れをつくる		
		安全・安心な暮らしを守るとともに、デジタルの力を活用した魅力ある地域を構築する		
主管課	教育部 社会教育課	評価責任者	内田 和明	
		評価日	令和7年6月2日	
関連課	子育て支援課			
目標	身近な場所で市民の学びを支援し、地域のコミュニティ形成を図ります。学校を核としたまちづくりを進めるために、地域学校協働活動を進めます。			
施策目標の実現に向けた取組	(1) 地域参加を推進する学習講座・学習支援の充実 ○地域参加へのきっかけづくりとなる講座を開催し、学んだことが地域で生かせるような仕組みを作ります。 ○市内の公共施設や学校など身近な場所での学習機会を作ります。 ○図書館では誰でも必要な情報を得ることができるよう支援を進めます。 ○電子図書館を導入し、インターネットを通じた電子書籍の貸出、返却を行います。 ○文化施設を活用した社会教育事業の展開や、社会教育主事と社会教育士の連携を図ります。 (2) 放課後子ども教室の充実 ○放課後児童対策パッケージに基づき、地域や市内大学等の協力の下、充実を図ります。また、放課後児童クラブとの連携を進めます。 (3) 地域学校協働活動の充実 ○子どもたちの生きる力を育み、地域住民等の経験や学びを生かす活躍の場として地域学校協働活動を推進します。この活動を通して地域のつながりづくりを図るとともに、地域課題への関心を高め、学校を核としたまちづくりを進めます。			

2. 施策指標と達成状況

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する指標です。

施策 指標	指標 1	指標名	市民文化祭参加者数【総合戦略】							
		説明	多くの市民が会場に訪れ多様な文化活動を体験する事により、市民と参加団体との文化交流を図る指標となるため。							
		単位	人							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	9,000	12,000	13,000	14,000	15,000	16,000	16,000	
		実績値	11,089							
	指標 2	指標名	社会教育事業参加者数							
		説明	社会教育事業参加者数により学習機会の創出を測る指標となる。【将来構想後期基本計画の施策指標】							
		単位	人							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	44,600	45,700	46,800	48,000	49,200	50,400	51,700	
		実績値	43,443							
	指標 3	指標名	人口一人当たりの図書貸出数							
		説明	人口一人当たりの図書貸出数により、図書館の利用促進を図る指標となるため。【将来構想後期基本計画の施策指標】							
		単位	冊							
	活動	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	7.85	7.93	8.00	8.08	8.15	8.23	8.30	
		実績値	5.36							
	指標 4	指標名	地域学校協働活動事業数【総合戦略】							
		説明	地域学校協働活動事業数により、学校を核としたまちづくりを図る指標となるため。【将来構想後期基本計画の施策指標】							
		単位	件							
	成果	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値	218	223	228	230	232	234	236	
		実績値	160							
	指標 5	指標名								
		説明								
		単位								
		年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
		目標値								
		実績値								

3. 施策への投入コスト

(単位：千円)

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
支出	事務事業費	1,473,143	0	0	0	0	0	0
	人件費	111,583	0	0	0	0	0	0
収入	特定財源	1,115,245	0	0	0	0	0	0
	一般財源	469,481	0	0	0	0	0	0

4. 評価対象年度の施策実施内容

※網掛けの指標は後期重点プロジェクトに該当する取組です。

	実施内容	実施実績と効果	主な事務事業
取組①	【総合戦略】 ふじみ野市民文化祭運営委員会の開催	・令和6年10月18日(金)～12月8日(日) ・7部門(120団体、108個人、小中学校15校) ・入場者数：11,089人 地域文化の発展と創造のための文化活動、成果発表の場の提供や団体間の連帯、親睦、交流の機会を提供した。	市民文化祭事業
取組②	【総合戦略】 市民の自主的活動の支援	・にほんご教室(88回)／参加者数延べ1,073人(16か国)／スタッフ延べ1,155人 ・日本語ボランティア養成講座(1回)／参加者数延べ34人 上記取組により新規ボランティアの獲得と外国籍市民の生活課題の解決や地域参加の促進につなげることができた。	成人教育事業
取組③	【総合戦略】 小学校放課後事業推進検討会	小学校13校で年間を通して放課後子ども教室を実施した。 事業の円滑な実施のため、学校、児童クラブ、放課後子ども教室の3者で小学校放課後事業推進検討会を実施した。	地域学校協働活動推進事業
取組④	図書館ボランティア育成講座の開催	幼稚園や小学校で集団の子どもたちに絵本の読み聞かせをされている方を対象に、読み聞かせボランティア育成講座を開催した。また、読み聞かせを始めたい方向けに本の選び方や読み方のコツがわかる講座を開催した。	図書館管理運営事業の一部
取組⑤	市民と関連団体との協働	文化財ウォーキング、福岡河岸記念館での解説事業、子ども対象の郷土の伝承遊びや社会科体験学習、藍染め体験などの成人体験学習等において、ボランティアとの協働事業を開催した。文京学院大学まちづくり研究センターふじみ野と共催事業を実施した。	歴史民俗資料館教育普及事業の一部

5. 評価

評価	
指標の達成状況	社会教育活動を通じて、市民の学びの場の確保、学習機会の提供を行うことができた。また、市民の学習ニーズや課題解決等に応えるため、ボランティア講座の開催、体験活動の機会提供を行った。
おおむね順調	今後は、新たな課題を取り上げ、地域に還元できるような講座企画の検討など、社会教育の推進、充実を図るため、学びを通じたひとづくり、誰もが「いつでも」「どこでも」学ぶことが出来る学びの場づくりを推し進めていく。
行政資源の活用	市民文化祭事業については、文化祭実行委員会の提案を踏まえて開催することができた。今後は文化施設との連携等を進め、引き続き、市民の社会教育活動の発表の場や多様な文化交流の場の提供が途切れることのないよう、市民活動の土台づくりを支援していく。
取組の有効性	放課後子ども教室事業については、実施する学校によっては、回を重ねる毎に参加者が増加しており、継続して実施することの重要性を認識している。文京学院大学との連携による学生参加は児童・指導員共に好評であり、今後も連携を進めていく。放課後児童クラブとの交流事業も再開することができたが、複数校を担当している指導員が多いという課題があり、新たな指導員の獲得に向けた取組が重要となっている。
おおむね有効	
施策の効果	
効果が得られている	